

授業科目	エアライン英語				単位	2		
履修	選択	関連資格			ナンバリング	TO21310J		
開講年次	3・4年	開講時期	後期	該当DP	DP5-2			
担当教員	八尋 春海							
授業概要	<p>航空業界で使用される基本的な英語について、様々なケースを想定した解説を行う。また、旅行者の立場からの日常英会話についてもあわせて取り上げる。</p> <p>英文履歴書の基礎について解説し、簡単な英語のインタビューを行う。英文履歴書作成に関しては、講師の指導に従って、段階を追って改善するようにし就職活動に役立てる。</p> <p>志望動機、企業研究についても学習し、数多くの受験者の中で印象に残るエントリーシートの作成を可能にする。</p> <p>英語、日本語による個人に合わせた面接対策を実施する。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 接客業特有の英語表現を理解し、ロールプレイングの際、接客英語での受け答えが最低2パターンはできるようになる。 様々な想定したビジネスシーンに於いて適切に対応できる表現を習得する。 基本的な英文履歴書を作成することができるようになる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	40	30	0	30	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)	40	30	0		30		100	
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
航空業界のさまざまな場面に対して、特に定型化された業務に対しては、英語で対応可能である。				航空業界のさまざまな場面に対して、特に定型化された業務に対しての英語で応対するパターンを理解できている。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)

1	オリエンテーション 担当教員紹介、シラバス説明などを実施する。	講義	予習	30
2	搭乗手続きに必要な英語 グランドスタッフを想定したロールプレイを実施する。	講義・演習	当該箇所の予習・復習	45
3	搭乗手続きに必要な英語 グランドスタッフを想定したロールプレイを実施する。	講義・演習	当該箇所の予習・復習	45
4	アナウンス グランドスタッフ、キャビンアテンダントの基本アナウンスを体験する。	講義・演習	当該箇所の予習・復習	50
5	専門用語 3 レター、2 レターコード等の復習を実施する	講義・演習	当該箇所の予習・復習	45
6	機内サービスの英語 機内を想定した、サービス関連の英語を学ぶ。 併せてレストランなどでの受け答えも学習する。	講義・演習	当該箇所の予習・復習	45
7	機内サービスの英語 機内を想定した、サービス関連の英語を学ぶ。 併せてレストランなどでの受け答えも学習する。	講義・演習	当該箇所の予習・復習	50
8	機内サービスの英語 機内を想定した、保安関連の英語を学ぶ。	講義・演習	当該箇所の予習・復習	45
9	機内サービスの英語 機内を想定した、保安関連の英語を学ぶ。	講義・演習	当該箇所の予習・復習	45
10	機内サービスの英語 機内を想定した、保安関連の英語を学ぶ。	講義・演習	当該箇所の予習・復習	45
11	到着に関する英語 手荷物や乗り継ぎ、交通機関等に関する質問に答える。	講義・演習	当該箇所の予習・復習	45
12	英文履歴書 必要な項目についての解説、記入を行う	講義・演習	当該箇所の予習・復習	50
13	英語面接 簡単な英語の質問に答えてみる。	講義・演習	当該箇所の予習・復習	50
14	英語面接 簡単な英語の質問に答えてみる。	講義・演習	当該箇所の予習・復習	45
15	まとめと復習 学習した内容から重点項目を解説する。	講義・演習	復習	50
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				

24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	TOEIC500 点程度の英語力と基本的なビジネスマナーを理解していること。			
テキスト	プリント集を使用する。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	配布プリント			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	航空業界の仕事で使う英語は、基本的なものばかりで難しくはありません。海外旅行を楽しむ際にも役に立つ表現も多く、誰にでも楽しんで学んでいただけるものです。航空業界での体験談や、裏話も交えて経験者ならではの講義をしたいと思いますので、航空業界に興味がある方はもちろん、その他の方にも楽しんで参加していただきたいと思います。世界中からの顧客に接客しなくてはならないので色々な国の人たちの英語に慣れる必要があります。何時も英国北米の英語ばかりとは限りませんので、それになれることが必要です。リスニングは日頃から気をつ			
達成度評価に関するコメント	知識を身につけることも大事ですが、ビジネスのいろいろな場面で英語を実際に使ってみようという意気込みが大事です。外国語ですから、当然間違えます。その間違いがあっても意思を伝え合おうとするためのベースになる英語力を身につけることになります。			